

大網白里町のバランスシート

平成19年3月31日現在

バランスシートとは？…

バランスシート(貸借対照表)とは、一定の時点で保有する土地や建物などの資産(借方)と、借入金等の負債および正味資産(貸方)を総括的に表したものです。

金銭の出入りのほか、町の財産の増減や負債の状況等、財務の運用状況が表される一覧表となっています。

表の左側(借方)は「資産の部」で、どのような資産を保有しているかを示しています。また、右側(貸方)は「負債の部」、「正味資産の部」となっており、資金をどのように集めたかを示しています。

(単位：千円)

(単位：千円)

【資産の部】	【平成19年3月31日現在】	【平成18年3月31日現在】	【増 減】
1.有形固定資産(推計)			
(1)総務費資産	1,702,644	1,769,779	▲ 67,135
(2)民生費資産	1,233,565	1,314,458	▲ 80,893
(3)衛生費資産	2,233,849	2,352,745	▲ 118,896
(4)農林水産業費資産	1,758,324	1,849,302	▲ 90,978
(5)商工費資産	218,234	141,799	76,435
(6)土木費資産	12,644,915	12,556,642	88,273
(7)消防費資産	320,050	350,641	▲ 30,591
(8)教育費資産	22,029,842	21,789,679	240,163
(9)下水道資産	18,770,422	19,128,960	▲ 358,538
(10)農業集落排水資産	3,610,152	3,755,984	▲ 145,832
(11)ガス資産	5,514,799	5,562,309	▲ 47,510
(12)病院資産	2,152,817	2,371,020	▲ 218,203
(13)その他	4,182	4,485	▲ 303
有形固定資産合計	72,193,795	72,947,803	▲ 754,008
うち土地(普通会計分)	14,434,152	14,185,360	248,792
2.投資等			
(1)投資及び出資金	3,603,867	3,460,846	143,021
(2)貸付金	93,340	93,340	0
(3)基金	2,663,234	2,455,982	207,252
(4)その他	73,314	74,858	▲ 1,544
投資等合計	6,433,755	6,085,026	348,729
3.流動資産			
(1)現金・預金	4,944,207	4,887,965	56,242
(2)未収金	2,378,500	2,487,352	▲ 108,852
(3)その他	16,898	27,998	▲ 11,100
流動資産合計	7,339,605	7,403,315	▲ 63,710
4.繰延勘定	58,341	68,064	▲ 9,723
資 産 合 計	86,025,496	86,504,208	▲ 478,712

【負債の部】	【平成19年3月31日現在】	【平成18年3月31日現在】	増 減
1.固定負債			
(1)町債	21,409,606	21,280,596	129,010
(うち臨時財政対策債)	(3,039,366)	(2,657,802)	(381,564)
(2)引当金			
①退職給与引当金	2,945,041	1,874,773	1,070,268
②その他の引当金	10,022	2,022	8,000
引当金計	2,955,063	1,876,795	1,078,268
固定負債合計	24,364,669	23,157,391	1,207,278
2.流動負債			
(1)町債翌年度償還予定額	1,188,390	1,179,158	9,232
(うち臨時財政対策債)	(99,035)	(49,148)	(49,887)
(2)翌年度繰上充用額	60	0	60
(3)他会計借入金・翌年度繰上充用額	0	0	0
(4)その他	177,153	222,739	▲ 45,586
流動負債合計	1,365,603	1,401,897	▲ 36,294
負 債 合 計	25,730,272	24,559,288	1,170,984

【正味資産の部】(推計)	【平成19年3月31日現在】	【平成18年3月31日現在】	増 減
1.普通会計			
(1)国庫補助金	4,660,097	4,780,876	▲ 120,779
(2)県支出金	1,766,189	1,898,824	▲ 132,635
(3)一般財源等	33,840,837	34,133,282	▲ 292,445
普通会計合計	40,267,123	40,812,982	▲ 545,859
2.公営事業会計	20,028,101	21,131,938	▲ 1,103,837
正味資産合計	60,295,224	61,944,920	▲ 1,649,696
負債・正味資産合計	86,025,496	86,504,208	▲ 478,712

注) 有形固定資産額の算出内訳(推計)
(有形固定資産額=①-②)

①取得価額 116,401,691千円
②減価償却費累計額 44,207,896千円

<用語の解説>

資 産	一会計年度を超えて町の経営資源として用いられるものを指し、一会計年度内に消費されてしまう消耗品や、役務サービスなどは資産には計上されません。
有 形 固 定 資 産	道路・公園・学校など建設的な事業に使われたお金の総額です。建設物については減価償却後の金額を計上しています。
投 資 等	関係団体への出資金や、特定の目的のために積み立てた基金などです。
流 動 資 産	「現金・預金」には、平成18年度の形式収支である歳計現金と、財政調整基金、減債基金を計上しています。 「未収金」は、平成19年度の町税などのうち、まだ収入されていない額を示しています。
負 債	将来において支払いや返済の必要があり、将来的に町の負担となるものです。
固 定 負 債	町が借入れたお金のうち1年を超えて支出が予定されるもの、町職員に対する退職手当予定額等を計上しています。
退 職 給 与 引 当 金	職員が年度末に全員退職したと想定した場合の要支給額を計上しています。退職手当は、労働の後払いとして支払われるものと解釈されているため、引当金として負債に計上しています。
正 味 資 産	町が現在保有している資産のうち、今までに支払われた税金や国・県からの補助金等から形成された金額を表しています。

今回は参考までに、社会資本整備の結果を示す有形固定資産のうち、これまでの世代の町民の皆さんが負担して形成した割合を示します。

なお、負債のうち臨時財政対策債は、後年度基準財政需要額に全額算入され、後年度に地方交付税で措置されることとなっていることから、これを正味資産として扱った場合、本町の比率はおおむね88%前後で推移しています。

(参考)これまでの世代による社会資本負担比率

	16年度末	17年度末	18年度末
有形固定資産対正味資産比率 (正味資産/総資産×100)	84.7%	84.9%	83.5%
(臨時財政対策債を正味資産として扱った場合) (正味資産+臨時財政対策債) /総資産×100)	87.8%	88.6%	87.9%

※このバランスシートは、国(総務省)の基準を参考にして町独自で作成したものです。以下の条件・留意点があります。

なお、バランスシート上の数値は「地方財政状況調査」に基づいていますので、実際の決算額とは一致しない箇所があります。

- 集計の範囲は大網白里町の普通会計および公営事業会計です。
 - 普通会計…一般会計、救護施設事業、土地取得事業、土地区画整理事業の各特別会計
 - 公営事業会計…国民健康保険、老人保健、公共下水道事業、農業集落排水事業、介護保険事業、ガス事業、病院事業の各特別会計
- 対象年度は平成18年度(平成18年4月1日から平成19年3月31日)です。
- 有形固定資産は取得原価主義によることとし、昭和44年度以降の決算統計における普通建設事業費のデータをもって、有形固定資産の取得原価としています。そのため、昭和43年度以前に取得した有形固定資産は計上されていません。
- 減価償却については、行政目的別の主な用途別に国が示した耐用年数を基に減価償却を行っています。土地については減価償却を行っていません。